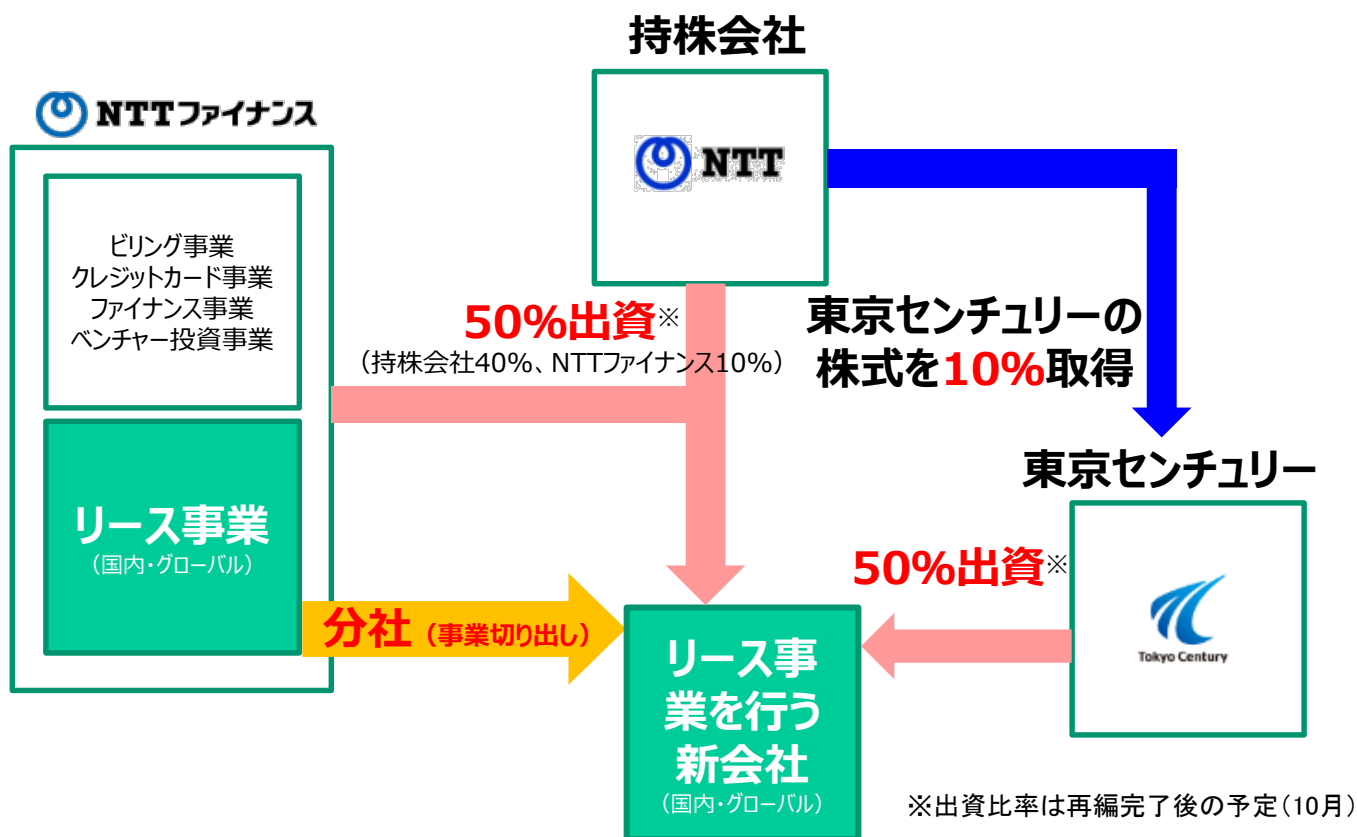


NTT・TCリース株式会社の「事業再編計画」のポイント

NTT・TCリース株式会社はその親会社であるNTTファイナンス株式会社のリース事業及びグローバル事業の一部を、会社分割により承継。日本電信電話株式会社（以下「NTT」）及び東京センチュリー株式会社（以下「東京センチュリー」）の出資を受ける。

これにより、柔軟な意思決定のもと安全性を重視しつつも、従来以上に積極的な事業展開に取り組んでいくことで、生産性の向上を図り、企業価値の更なる向上を目指す。



【生産性の向上】

・有形固定資産回転率を令和5年3月までに39.0%向上させる。

【財務の健全性】

・有利子負債/キャッシュフロー 0.0倍

・経常収支比率 101.3%

【新商品等の開発】

・新商品の売上高を計画最終年度(2022年度)において、総売上高比 1%以上とする。

【計画の実施期間】

・令和2年7月～令和5年3月